



Title	カンティアーナ 第21号 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	カンティアーナ. 1990, 21
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/66694">https://hdl.handle.net/11094/66694</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 編集後記

今号より

◆『哲学論叢』より『カントイアーナ』への改称について。  
『哲学論叢』は一九七七年に創刊しました。その後、過去に、  
東京文理大学より、また現在も京都の哲学論叢刊行会より、  
同名の雑誌が刊行されていました。そこで、後  
発の本誌を今回より改称することにした次第です。どうかご  
理解下さいますようお願い申し上げます。なお、号数は『哲  
学論叢』からの通巻とします。

◆前号刊行後、以下の大阪カント・アーベント例会を行いました。  
和田隆子氏（阪南大学非常勤講師）  
「ハイデガーにおける形而上学の問題Ⅱ」  
一九九〇年七月七日、大阪大学文学部第一会議室

第十七回 中谷隆雄氏（近畿大学非常勤講師）  
「ウィトゲンシュタインの言語ゲームについて」  
一九九〇年十二月八日、大阪明淨女子短期大学  
授の講演「ディルタイの精神科学論における自己理解と解釈  
の課題」が、一九八九年十月三十日、大阪大学文法経講義棟  
文41教室にて行われました。同教授の承認をえてその翻訳を  
本号に掲載しました。

◆アメリカ合衆国、ニューヨーク州立大学、カーネギング  
・チャーチ教授を日本学術振興会の基金をえて、大阪大学招  
へい教授として、一九九〇年四月一日より八月二十一日まで  
本講座にお迎えしました。その間、同教授の講演「現象学の  
東洋的な見方」が、一九九〇年六月二日、大阪大学文法経講  
義棟文41教室にて行われました。次号に掲載予定です。

（I 記）

## 『哲学論叢』を

## 『カントイアーナ』と

改称致しました。

号数は通巻とします。

一九九〇年十一月二十五日 印刷  
一九九〇年十一月二十五日 発行

「カントイアーナ」第二十一号 非売品  
豊中市待兼山町一番一号

編集者 大阪大学文学部  
哲学・美学史 第二講座  
（大阪カント・アーベント）  
発行者 奈良県天理市稻葉町八〇番地  
株式会社 天理時報社

電話（0743）41-1411